

家庭クラブだより



発行：家庭クラブ役員

南予支部研究協議会



南予地区の家庭クラブ役員が野村高校に集まり、愛媛県高等学校家庭クラブ連盟南予支部研究協議会が開催されました。三崎高校からは家庭クラブ役員3名が参加しました。まず北宇和高校の家庭クラブ活動の発表「次世代へつなぐ第一歩～3Rのススメ～」を聞いた後、各校の家庭クラブ活動の現状や課題について話し合いました。その後の研修会では、「プロから学ぶ～介護体験学習～」を体験しました。介護のプロの方々から音楽療法などを学び、最後はシャボン玉遊びで癒されました。今回の研修をこれからの三崎高校の家庭クラブ活動に生かしていきたいと思えます。



家庭クラブ南予支部総会に参加して、他校の様々なアイデアをたくさん知ることができ、家庭クラブ活動に対しての意欲も高め合うことができました。介護体験実習では、楽しく体を動かすことのできる様々なレクリエーションを教えてもらいました。どれもとても楽しくすることで、自然と笑顔になっていました。これからも笑顔を忘れずに活動に取り組んでいきたいと思えます。

31R 阿部 拓実

研修会では介護体験をしました。最初に音楽に合わせて筋肉を伸ばしたりほぐしたりする体操をしました。その中にはみさこう体操と似ている動きなどもありました。これからの時代は高齢者の方が増えると思えます。高齢者を支える高校生がたくさん増えるといいなと思えました。

31R 上島 叶大

他校との協議会で聞いた取り組みにとっても興味を持ちました。それは災害時の食事の方法でした。日頃からエコッキングを心掛けているので、とても参考になりました。研修会では音楽療法やレクリエーションをして楽しく介護を学ぶことができました。辛いことばかりじゃないことを知ることができてよかったです。全体を通していろいろな人と仲良くなれたのでよかったです。

21R 渡邊 杏香